

宅地建物取引士講座

資格の内容

どんな資格か

宅地建物取引士（平成26年度までは「宅地建物取引主任者」）は不動産の取引に関わるプロフェッショナルです。不動産には様々な法律が関わっているため、その取引では専門的な知識が必要とされます。円滑な不動産取引の為の重要な役割を担っており、不動産の取引において重要な場面では必ず必要とされます。

その活躍の場は不動産取引だけではありません。金融機関や運輸機関、そして一般企業でもその知識を活かすことができ、就職に非常に強い武器となります。

受講対象

全学年

講座内容

講義内容

[民法等] 不動産の契約においてトラブルを未然に防ぐための法律

[宅建業法] 宅建業者が不動産の売買や賃貸などにおいて消費者に不利益を生じさせない為の法律

[法令上の制限] 「良い街づくり」「安全な家づくり」の為の法律

[その他関連知識] 税金制度や建物の耐久性など不動産にまつわるさまざまな知識

講義期間・スケジュール

令和6年4月～令和6年10月

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
全科目試験の基本講義＋答案練習						応用答案練習 直前対策講義 全国公開模試

令和6年10月20日(日) 本試験

講義時間

月曜日 18:00～20:40

木曜日 18:00～20:40

講義は週2日を予定しています。

夏季休業期間は10:40～16:40を予定しています。

受講料・教材費

受講料 20,000円, 教材費 12,100円

使用予定教材

基本テキスト	4冊
トレーニング	4冊
ミニテスト	4冊
基礎答練問題・解答冊子	4回分
直前ハーフ答練問題・解答冊子	3回分
直前答練問題・解答冊子	4回分
公開模試問題・解答冊子	1回分
法律改正点レジュメ	1冊
直前対策講義レジュメ	1冊

試験情報

(財)不動産適正取引推進機構

<http://www.retio.or.jp/exam/>

合格実績

令和5年度 10名